

教 科	外国語	科 目	英語コミュニケーションⅡ
履修条件 対象生徒	必修科目 デザイン科 3 学年		
学習目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方、考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成する。		
学習方法	〔授業〕 ・ 予習をして授業に臨むこと。予習の段階で出てきた問題点を授業中に解決するという意識をもって、集中して授業に取り組むこと。板書、口頭による説明等をノートに書き留める。教科書のQRコードを使って、新出単語の発音や音読の練習にも積極的な態度で取り組む。 〔家庭学習〕 ・ その日の授業内容を復習する。続いて次時の予習をする。新出単語や意味の分からない言葉は辞書で調べておく。本文の内容も可能な限り理解しておく。 〔補習・その他〕 ・ 与えられた補助教材を活用して、自主的かつ意欲的に取り組む。		
学習計画 と ね ら い	< 1 学期末考査まで > オリエンテーション Lesson 6 Smart Agriculture Read On 6 Enjoy Reading! 1 < 2 学期末考査まで > Lesson 7 A Material Art on Tatami Read On 7 Enjoy Reading! 2 < 学年末考査まで > Lesson 8 Biologging Read On Enjoy Reading! 3,4	○授業の進め方,予習・復習の仕方の説明 ○過去完了形の受け身 ○助動詞＋受け身 ○科学技術・社会 ○関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 what ○日本文化、異文化理解 ○分詞構文、強調構文 ○科学技術、自然、地球環境	
評価基準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に向かう態度
	本文で扱った言語材料を理解し、それらを用いて正しい文を書いたり、やりとりをすることができる。本文に関するテーマについて聞いたことをふまえて自分の意見を書いたり、伝え合うことができる。	自分の気持ちや考えを伝えるために、本文で扱った言語材料を用いて短い文を書いたり、ペアで話し合ったりすることができる。意見交換ができるように学習した語彙や言語材料を用いて自分の意見を話したり書いたりできる。	自分の考えを述べたり、意見交換ができるように必要な情報を積極的に得ようとしている。自分の意見を発表するために、必要な情報や考えを整理して書こうとしている。情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝え合ったりしている。
評価方法	ルーブリック評価表を利用するなどして、評価の観点「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に向かう態度」の3つの観点から、授業態度、テスト結果、提出物などの学習活動を総合的に判断して評価する。		